

エ 検討会の開催

① 推進会議の開催

国立研究開発法人 水産研究・教育機構
公益社団法人 全国豊かな海づくり推進協会

【目的】 外部有識者を招聘し、年度ごとの研究計画と成果の取り纏め等を行うための検討会を年 2 回開催する

令和 4 年度さけます等栽培対象資源対策委託事業 新規栽培対象種技術開発（魚類）グループ

研究設計会議 議事次第

日 時： 2022 年 7 月 21 日 13：15～17：30

場 所： 東京都内（WEB 併用）

議 事：

1. 開催挨拶

2. 事業の概要説明

3. 各課題の研究成果の説明

ア 親魚養成技術の開発

① キンメダイの親魚養成及び人工授精技術の開発 静岡県水産・海洋技術研究所

② アマダイ類の親魚養成技術の開発
山口県水産研究センター
宮崎県水産試験場
(公財) 海洋生物環境研究所

③ アカムツの親魚養成技術の開発 新潟市マリニピア日本海

イ 種苗生産・中間育成技術の開発

① キンメダイの種苗生産技術の開発 静岡県水産・海洋技術研究所

② アマダイ類の種苗生産技術の開発
公益社団法人山口県栽培漁業公社
一般財団法人宮崎県水産振興協会

③ アカムツの種苗生産技術の開発
富山県水産研究所

ウ 効果の高い放流手法の開発

① アマダイ類の放流技術の開発
山口県水産研究センター
宮崎県水産試験場

② バイオテレメトリーおよびデータロガーによるキジハタの生態解明
山口県水産研究センター

③ 甲殻類用標識（トラモアタグ）を利用した放流適条件の把握
水産研究・教育機構
大分県農林水産研究指導センター

エ 検討会の開催

① 研究推進会議の開催
水産研究・教育機構
全国豊かな海づくり推進協会

② 現地検討会の開催
全国豊かな海づくり推進協会

5. 総合討論

6. 講 評

7. そ の 他

令和4年度さけます等栽培対象資源対策委託事業
新規栽培対象種技術開発（魚類・甲殻類）グループ

研究成果報告会 議事次第

日 時： 2023 年 3 月 2 日 13：15～17：45

場 所： ビジョンセンター東京京橋 404

(東京都中央区京橋3-7-1 相互館タワー110タワー)

議 事：

1. 開催挨拶

2. 事業の概要説明

3. 各課題の研究成果の説明

ア 親魚養成技術の開発

- ① キンメダイの親魚養成及び人工授精技術の開発

静岡県水産・海洋技術研究所

- ② アマダイ類の親魚養成技術の開発

山口県水産研究センター

宮崎県水産試験場

公益財団法人海洋生物環境研究所

- ③ アカムツの親魚養成技術の開発

新潟市マリニピア日本海

イ 種苗生産・中間育成技術の開発

- ④ キンメダイの種苗生産技術の開発

静岡県水産・海洋技術研究所

② アマダイ類の種苗生産技術の開発 公益社団法人山口県栽培漁業公社
一般財団法人宮崎県水産振興協会

③ アカムツの種苗生産技術の開発 富山県水産研究所

ウ 効果の高い放流手法の開発

① アマダイ類の放流技術の開発 山口県水産研究センター
宮崎県水産試験場

② バイオテレメトリーおよびデータロガーによるキジハタの生態解明
山口県水産研究センター

③ 甲殻類用標識（トラモアタグ）を利用した放流適条件の把握
水産研究・教育機構
大分県農林水産研究指導センター

エ 検討会の開催

① 研究推進会議の開催 水産研究・教育機構
全国豊かな海づくり推進協会

② 現地検討会の開催 全国豊かな海づくり推進協会

4. 総合討論

5. 講 評

6. そ の 他

② 現地検討会の開催

公益社団法人 全国豊かな海づくり推進協会

**令和4年度さけます等栽培対象資源対策事業
新規栽培対象種資源対策事業（魚類）グループ
現地検討会「精子凍結研修会」 議事次第**

日 時：2022年8月2日（火）13:00～17:00

開催場所：水産研究・教育機構水産技術研究所 上浦庁舎（大分県佐伯市上浦大字津井浦）

https://www2.fra.go.jp/xq/about-fra/lab_list/

議 事：

1. 受講者の担当魚種の採卵と人工授精方法の紹介

各受講者

2. 精子凍結と融解利用の研修

水産研究・教育機構 上浦庁舎 主任研究員 嶋田 幸典

1) スライド説明

- ・凍結方法や実験機器の説明
- ・海産魚の凍結精子の作製方法
- ・アカアマダイ、シロアマダイ等の凍結精子の作製方法（論文紹介）

2) 凍結・融解方法の実習

- ・凍結方法（ドライアイス、液体窒素）
- ・融解方法（ブリの凍結精子を実際に融解）

3. その他